

2014年6月10日

報道関係者各位

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス

**スクウェア・エニックス・グループの Crystal Dynamics、  
「トゥームレイダー」シリーズ最新作  
「RISE OF THE TOMB RAIDER」を発表**

株式会社スクウェア・エニックス・ホールディングス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：松田 洋祐）傘下のゲーム開発スタジオ Crystal Dynamics（米国カリフォルニア州レッドウッド市）は、米国時間6月9日、「トゥームレイダー」シリーズの最新作「RISE OF THE TOMB RAIDER」のタイトル発表をいたしました。本作は、2015年ホリデーシーズンの発売を予定しています。

好評を博した前作「トゥームレイダー」では、シリーズの主人公ララ・クロフトの最初の冒険を通して、彼女が苦難を生き延び、深い謎に包まれた世界を垣間見るストーリーを描きました。シリーズ最新作となる本作では、生き抜くためのスキルや機転を身につけ、新たな友人との信頼関係を構築し、そして、「トゥームレイダー」としての運命を受け容れていくララ・クロフトの姿を描きます。

本作の詳細については、今後の発表をお待ちください。

**<商品概要>**

---

タイトル : RISE OF THE TOMB RAIDER

---

対応機種 : 未定

---

発売日 : 2015年ホリデーシーズン（予定）

---

価格 : 未定

---

※日本国内は未定

「トゥームレイダー」シリーズ公式サイト（英語）

[www.TOMBRAIDER.com](http://www.TOMBRAIDER.com)

■ 「トゥームレイダー」シリーズ について

「トゥームレイダー」シリーズは、世界累計 4,500 万本以上（※）を販売しているゲームシリーズです。本シリーズはララ・クロフトという世界的に著名なキャラクターを生み出し、映画の原作として最も成功したゲームシリーズの一つでもあります。映画版の「トゥームレイダー」シリーズは、3 億ドル以上の興行収入を記録しています。2013 年に発売したゲームの最新作「トゥームレイダー」は、数多くの賞にノミネートされ、これまでに 650 万本以上（※）の販売本数を記録しています。（※パッケージソフト出荷本数とデジタル販売の合計）

## <ご参考>

### スクウェア・エニックス・グループについて

スクウェア・エニックス・グループは、多彩なコンテンツ／サービス事業を展開している総合エンタテインメント企業グループです。スクウェア・エニックス、タイトー、アイトスなどの国際的ブランドのもと上質なエンターテインメント・コンテンツ／サービスを世界中で提供しています。また、先進的な開発・販売拠点を日本、北米および欧州に配置し、国際的な事業推進体制を構築しています。当社グループの自社 IP の代表作には「ドラゴンクエスト」シリーズ（パッケージゲーム累計出荷本数 6,400 万本以上）、「ファイナルファンタジー」シリーズ（同 1 億 1,000 万本以上）、「トゥームレイダー」シリーズは（同 4,200 万本以上）、「スペースインベーダー」シリーズなどがあります。（<http://www.square-enix.com/>）

※SQUARE ENIXおよびSQUARE ENIXロゴ、ドラゴンクエスト／DRAGON QUEST、ファイナルファンタジー／FINAL FANTASY、トゥームレイダー／TOMB RAIDER、スペースインベーダー／SPACE INVADERS、LARA CROFT、その他の社名、商品名は、日本およびその他の国におけるスクウェア・エニックス・グループの商標または登録商標です。  
※その他、記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。